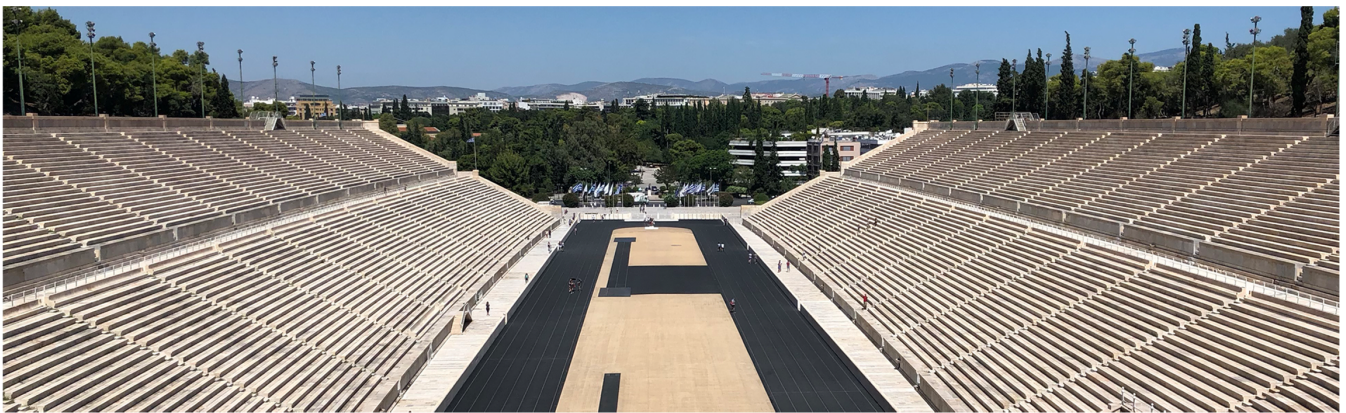




スポーツを通じたSDGsの達成と 持続可能な地域社会の実現に向けて

～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を機に～



第1回近代オリンピック競技大会（1896）スタジアム（アテネ・ギリシャ）

持続可能な開発のための 2030 アジェンダでは、スポーツが持続可能な開発目標(SDGs)の達成に重要な役割を担っていることが示されています。

東京2020大会は、「Be better, together /より良い未来へ、ともに進もう」を持続可能性コンセプトとし、持続可能な社会の実現に向けて、課題解決のモデルを国内外に示すことを掲げています。また、全国の自治体がホストタウンとして参加国を迎え、地域から大会を支えています。

本シンポジウムでは、スポーツとサステナビリティに関する国際動向と、持続可能な社会の実現に資する地域の取組を紹介し、大会を機にスポーツとSDGsを結び付けていく活動を広げ、発信することを目的に開催します。

登壇者

梶川 三枝 Sport For Smile 代表理事

金山 昭夫 滋賀県 理事（スポーツ担当）

石山 志保 福井県 大野市 市長

初田 学 宮崎県 綾町 町長

永井 三岐子 UNU-IAS OUIK 事務局長

2020年2月18日（火）

13:30-16:30

場所

国連大学
アネックス・スペース

主催
国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）

環境省

地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）

協力
環境パートナーシップ会議（EPC）

持続可能なスポーツイベントを実現するNGO/NPOネットワーク（SUSPON）

後援
国連広報センター（UNIC）

プログラム

(敬称略)

司会：UNU-IAS シニアプログラムコーディネーター 渡辺 綱男

(開場13:00)

- 13:30 – 13:35 開会挨拶：環境省 大臣官房総合政策課長 永島 徹也
- 13:35 – 13:40 ご挨拶：国連広報センター 所長 根本 かおる
- 13:40 – 14:10 基調講演：国際的なスポーツとサステナビリティの動向
一般社団法人 Sport For Smile 代表理事 梶川 三枝
- 14:10 – 15:10 事例発表：
- 滋賀県 理事（スポーツ担当） 金山 昭夫
- 福井県 大野市 市長 石山 志保
- 宮崎県 綾町 町長 靱田 学
- 国連大学サステナビリティ高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティングユニット
事務局長 永井 三岐子
- 15:10 – 15:25 休憩
- 15:25 – 16:25 パネルディスカッション・Q&A
モデレーター：GEOC 星野 智子
- 16:25 閉会

※内容は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

申込方法



参加は無料ですが、事前の参加登録をお願いします。

参加を希望される方は左のQRコード
または、UNU-IASウェブサイト (ias.unu.edu) の
イベントページよりお申し込み下さい。

アクセス

国連大学 1F アネックス・スペース

JR 渋谷駅 宮益坂方面出口から徒歩 10 分
東京メトロ表参道駅 B2 出口から徒歩 5 分



〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70